



損保ジャパン

エコ・ファースト 2011年夏の節電の約束フォローアップ

株式会社 損害保険ジャパン

5月18日付環境大臣に約束した2011年夏の節電の約束の実施状況は以下のとおりです。

1. 目標達成状況

東京電力管内及び東北電力管内において計画どおり節電策を実行した結果、以下の結果となりました。(テナントビルについては両管内とも実績が把握できないものの、自己所有施設と同様の節電行動を実施したことから、目標値として設定した15%削減を十分に達成できたものと推定されます。)

	使用最大電力実績 (kw)	目標削減率(%)	結果削減率(%)
東京電力管内	15,328	15	19.8
東北電力管内	922	15	36.7

2. 個別の取組の評価

(1) 効果が大きかった取組

各ビル共通で行った①空調温度の28℃設定、②蛍光管の40%間引き、③エレベーター運転台数削減、④早帰りの取組結果です。さらに東京電力管内では、一部の研修所(山梨・湯河原)の期間中閉鎖によって消費電力を保安電力のみに抑えることができました。

(2) 比較的实施が容易であった取組

各職場で任命した約484名の節電キーパーが中心となって実施したOA機器の省エネモード設定、不使用時電源オフ徹底などは職場の意識向上に大変効果的であり、比較的容易に取り組むことができました。

(3) 今後(今冬、来夏等)に向けた今夏の取組の評価

全社的に節電に取り組むことで、目標の15%以上の削減を達成しました。また今回試行的に在宅勤務を導入しました。社員アンケートからも一定の生産性向上が図れたとの声が多く寄せられており、節電だけでなく、働き方や仕事のあり方の見直しや中長期的な業務プロセスの見直しにもつながるなどといった効果もありました。

今後も持続可能な範囲で、前向きに節電活動に取り組めます。

以上